

ジャパンクラブ NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

7月度理事会議事録

定期総会に向けて準備の最終確認 緊急連絡網担当者会議の結果報告・ゴルフ大会結果報告

ジャパンクラブ7月度理事会は7月1日(水曜)6:30より、日米会館会議室において上野正安会長他6名の理事が出席して行なわれました。

1) ジャパンクラブ新緊急連絡網担当者会議について

冒頭去る6月20日米国赤十字社の担当者3名を招いて開催した緊急連絡網地域担当者による会合が不成功であった旨の報告と、赤十字社から提供された地震対策マニュアルのパンフレットは7月号のニュースレターに同封して全会員に配布される事が告げられました。

2) ジャパンクラブ定期総会について

7月18日(土曜日)定期総会を前にした今月の理事会だけに議題の中心は総会に提案される案件、当日の各理事の役割分担の確認や、進行等について話し合われましたが重要案件である新しい理事会構成メンバーについては、吉村信行理事からの退任申し出を了承、新たに大槻悦子さんと後藤哲男さんが推薦され、加えて下記現理事13名の再任の提案が決まりました。

留任理事候補(順不同) 上野正安、浦田伸夫、大隅敏男、沖山泰彦、柏原紀子、川野征三朗、北哲也、下村昌子、榴木隆子、早川真佐緒、広久寿、福光哲史、古田紘一(以上13名敬称略)なお理事の役職分担は8月の新理事会の席上定款に基づいて互選されます。又、沖山泰彦会計担当理事から提出された新年度予算案も討議の上内定し総会に提案され承認を求める事になりました。

3) その他

次いで先月の理事会に提案された、遠距離であったり、仕事の都合でなかなか毎月の理事会に出席が難しい理事の為に年間何回かは出席する事を条件にインターネットによる理事会(前もって議案を全理事に送りその議案に対する意見、賛否や新しい提案をフィードバックしてもらう)についてとりあえず9月の理事会からテストケースとして実施する事を決めました。詳細については古田紘一事務局長を中心に検討されます。

最後に6月20日の緊急連絡網地域担当者会議が非常に良かったので他の日系団体にも呼びかけて米国赤十字社の担当者を招いてもっと大掛かりにやってはどうかとの提案については、今後日米会等に声をかけその結果を踏まえて対応する事になりました。

次回理事会は、2009年8月5日(水)に日米会地階会議室に於いて6:30より開かれます。フリーモント在住の赤川稔さんが新しく入会され、7月1日現在会員数は64名です。

★ 第15回定期総会 特別講演 ★

今年のジャパンクラブの総会には在サンフランシスコ総領事館首席領事光岡英行さんによる「時局講演」が決まりました。

光岡首席領事は大阪外語大学から中国の大学に学ばれた後外務省に入られ、香港、北京、上海そして当地着任前は瀋陽(旧奉天)などに15年以上にわたって中国国内の公館に勤務された外務省きっての中国通。

総会では国力が大きく伸びる中国の現状、そして1930年代日本が第2のユートピアとして建国した旧満州の”今”等についての講演が予定されています。乞うご期待!

尚定期総会は既にお知らせしていますが、7月18日(土)午前11時からミルブレーの「王将レストラン」で開催、総会後は光岡首席領事の講演会に続いて懇親食事があります、出席申し込みは現在受付中です、お友達やご家族をお誘い合わせの上ご参加ください。

第15回ジャパンクラブ 定期総会

定期総会

日時:7月18日(土曜日) 午前11時
場所:ミルブレー「王将レストラン」

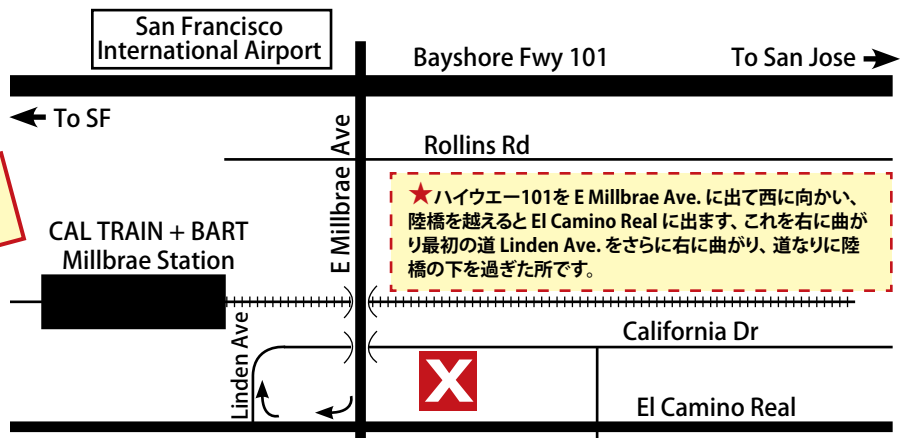
懇親食事も

定期総会に引き続き開催、
午後2時30分解散の予定
費用:一人\$30.00

懇親食事には会員以外の方の参加も歓迎です、お友達やご家族をお誘い合わせください。
(会場への行き方は右の地図を参考にしてください)

食事はバフェースタイル
乞うご期待

第15回定期総会々場 「王将レストラン」への行き方 102 S. El Camino Real, Millbrae, CA 94030 650-692-7787



初会合

ジャパクラブ緊急連絡網

「地域担当者による具体的運用に関する検討会」

米国赤十字社ベイエリアチャプターからの参加を得て手応えを感じる初会合となった

米国赤十字社 (America Red Cross Bay Area Chapter) がジャパクラブの緊急連絡網の運用について全面的にサポート。災害対策等のマニュアル、ポスターなどを始め今後のあらゆる情報の提供等を約束してくれる嬉しい支援が実現する事になりました。

2009年度版として改正されたジャパクラブ緊急連絡網の地域担当者による初会合が6月20日(土)午前10時から、日米会館会議室に於いて所用の為欠席したSF-3, EB-1の地域担当者を除く全地区の担当者が出席して催されました。これは従来から課題であった連絡網の具体的運用に一つの道筋を付ける事が目的で開かれた初の試みでした。

この日の会合には米国赤十字ベイエリアベイエリアチャプターから、小川ひろキャビネット、Michael Wong アジア地区担当マネージャーに日本関係担当の長江美月ディレクターを招いて、米国赤十字社の持つ災害に対する対応策のノウハウや日常の啓蒙活動等についての説明を受けました。

会合ではまず古田絢一事務局長から赤十字側出席者3名の方にジャパクラブの活動状況、緊急連絡網の作成の経緯等を説明した後、小川ひろ理事から順次それぞれの担当分野についての活動状況が語られました。

まず同じ赤十字でも日本と米国の活動の違いについて、日本赤十字社は大きな病院を持ち搬送されて来た患者を治療すると云うシステムにたいし、米国赤十字社は災害現場に駆けつけ被害者の救助活動や必要な作業を直接行うボランティア 団体

である、その為に日常は登録ボランティア に対しての医療 行為も含めて教育、指導、育成を行なっているとの事。日本を含むアジア地域6ヶ国出身者の団体・個人を災害から守る為に、それぞれの出身者の母国語に対応できるように現在5000人を超すボランティアがベイエリア・チャプターには登録されており、日本語スピーキングの人たちへ対応するボランティアも留学生を中心にこの2年間で組織され、日本語によるパンフレット・ポスター等も出来たのでこれから本格的に活動するとの事でした。

こうした3名の方の説明の最後に「今後ジャパクラブと密接に連携し災害報道等を共有して行こう」との嬉しい締めくくりの言葉があり、私達に大きな感銘を与えてくれると共にジャパクラブの緊急連絡網が漸く机上の空論でなく何となく本格的に動き出せると云う実感を与えてくれたこの日の会合でした。

今後各地域の連絡担当者から会員の方々への連絡が密になる事と思われませんが会員の方も積極的に連絡担当者とのコミュニケーションを取ってください、災害時のみでなく日常生活の中でも困った事など起きた場合もお互いに助け合うと云う緊急連絡網の理念を活用してください。

**米国赤十字社が作成した日本語による「災害緊急対策」のパンフレットを今月号のニュースレターに同封(6/20、当日の出席者は除く)していますので是非一読の上保管しておかれる事をお勧めします。*

今回は初の会合として開かれましたが今後も皆さんからのご意見、ご質問をもとに実際の緊急時に意味のあるジャパクラブにして行きたいと思ひます、よろしくご協力ください。

ゴルフ大会・今回の成績表



ジャパクラブ恒例の親睦ゴルフ大会は今年もカストロバレーのウイローパーク・ゴルフ場に於いて6月27日(土)16名が参加して熱戦を繰り広げました。晴天・無風、久しぶりの熱射のもと全員が最後まで無事プレーしました。＜腕前+運＞の結果は以下の通りです。

| 順位 | お名前 | Gross | H.C. | Net |
|----|-----------|-------|------|------|
| 優勝 | 大隅さん | 79 | 6 | 73 |
| 2位 | Mrs. 近藤さん | 83 | 9.6 | 73.4 |
| 3位 | 三好さん | 91 | 16.8 | 74.2 |
| 4位 | Mrs. 沖山さん | 92 | 14.4 | 77.6 |
| 5位 | 沖山さん | 97 | 19.2 | 77.8 |

熱戦のあとの表彰式には沖山、大隅両幹事からそれぞれ入賞者に榎木修司さんからご寄付いただいた本格麦焼酎「よかいち」が副賞として送られ、さらに種々の景品が入賞を逃した参加者に送られました。

榎木さん、幹事の沖山さん、大隅さんありがとうございました。



上位入賞者、左から：大隅さん、沖山さん、沖山夫人、近藤夫人と三好さん



スタート前の記念撮影、皆さんのこのリラックスした表情...素晴らしいですね